

FORMATH NAGOYA 2004 プログラム

開始	10:00		
1 3 日講演	10:15-11:30	鈴木太七	擬球としての樹幹表面
成長モデル		座長：松村	
1 3 日第一	13:00-13:25	千葉幸弘	一斉人工林の成長動態モデル
1 3 日第一	13:25-13:50	時光博史	よいモデルの形 - 林分蓄積の例 -
1 3 日第一	13:50-14:15	柳原宏和	成長パターンのクラスタリングによる林木成長予測
	10分休憩		
モニタリング・データベース その応用		座長：近藤	
1 3 日第二	14:25-14:50	松本光朗	京都議定書報告のための国家森林資源データベースのかたち
1 3 日第二	14:50-15:15	松村直人	国家森林資源調査と多目的な定点観測について
1 3 日第二	15:15-15:40	吉本 敦	最適林分経営モデルによる間伐戦略最適化と炭素吸収機能評価
	10分休憩		
G I S		座長：山本（一清）	
1 3 日第三	15:50-16:15	島崎浩司	G I S による移動時間および実労働時間の分析ならびに間伐材搬出コスト推定への応用
1 3 日第三	16:15-16:40	坪内義樹	G I S による流域ポリゴンの作成ならびに流域別森林分布の解析 - 金沢市の森林地域を事例として -
1 3 日第三	16:40-17:05	大西文秀	学際研究を視点にした流域管理モデルの構築と GIS の応用
	17:30	懇親会	「花の木」
施業関連実態調査		座長：広嶋	
1 4 日第一	9:00-9:25	川田伸治	森林の公益的機能発揮と長期施業受託
1 4 日第一	9:25-9:50	近藤洋史	二ホンジカによる造林木枝葉採食被害の実態解析
	10分休憩		
木材貿易モデル		座長：立花	
1 4 日第二	10:00-10:25	江尻陽三郎	林業がもたらす公益的機能の実践的評価が生産特化パターンに及ぼす影響 - 中間財を含む多数国多数財モデルによる考察
1 4 日第二	10:25-10:50	岡 裕泰	世界モデルにおける森林資源のモデル化
	10分休憩		
リモセン		座長：西園	
1 4 日第三	11:00-11:25	村上拓彦	リモートセンシングデータに与えられた地形効果の把握とその対処法
1 4 日第三	11:25-11:50	沢田治雄	高頻度観測衛星データによる地表の季節変化モデル生成
終了	12:00		